

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

人々の暮らしを世界中でバージョンアップし続ける

AI市場規模

1兆9,787億円円

リテールテック市場

5,553億円円

DX市場規模

1,852億円円

南米スマートリテール

26億6,920万米ドル米ドル

② 中長期の経営戦略

1. AIデータセンター事業化

グローバルベースでAIデータセンター事業を展開。AIクラウドスタック『TAIZA』開発・構築と台湾サーバー機器サプライヤーとの連携強化

3. グローバル人材確保

営業・開発・管理体制整備のため、高い意欲を持つ優秀な人材をグローバルに採用・育成

2. 既存事業の収益化強化

データサイエンス・マーケティングソリューション・システムインテグレーション事業の技術力強化と自社プロダクト開発

4. ガバナンス強化

2024年12月監査等委員会設置会社に移行。グローバルM&A対応と内部管理品質維持

③ 対処すべき課題

① AIデータセンター早期収益化

- ・ 見込パイプラインを確定案件化し事業化を推進
- ・ アジア・欧州でのサービス提供体制構築
- ・ AI需要の急速拡大への対応加速

② 既存事業の継続成長

- ・ 国内既存事業のリストラクチャリング完了し収益改善
- ・ 技術力・開発力・提案力の継続強化
- ・ M&A・業務提携の活用推進

③ グローバル展開基盤整備

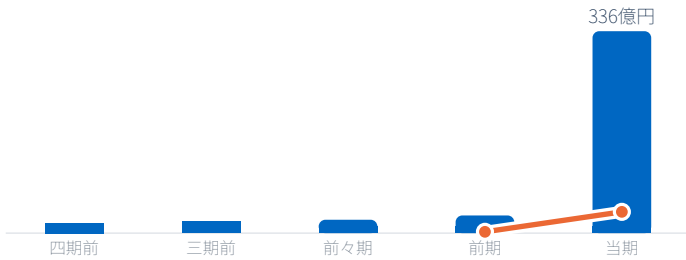
- ・ クロスボーダーM&A含むグローバル投資実現
- ・ 国内外での堅確なガバナンス維持
- ・ 迅速な意思決定と業務執行の両立

面接で使えるポイント

- ・ AIビジネス市場が2027年度に1兆9,787億円に拡大する中での成長戦略と…
- ・ 『Change The Frame』というミッションの下、生成AIの用途拡大やAI計算需要の6ヶ月毎倍増に対応するための…
- ・ リテールテック市場で2030年3.6倍成長が予測される中、既存事業との相乗効果をどう実現するかの具体的取組み

証券コード 3905

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
336億円営業利益率
10.5%財務健康度
18点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
793万円

情報・通信業内 108位/592社

平均年齢
44.5歳

情報・通信業内 57位/593社

平均勤続
2.0年

情報・通信業内 585位/593社

女性管理職
12.5%

情報・通信業内 211位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アースエレメンツ・キャピタル株式会社がデータセクション株式会

